

優 秀 賞

## 大切な緑

鹿沼市立粕尾小学校四年

関 せき □ くち 愛 あい

私のすんでいる鹿沼市は緑が多く、とてもきれいなまちです。緑が多い分、たくさん動物がいます。去年は私達の通う小学校の近くにも「熊がでた。」という情報があり、家の人が迎えに来ないと帰れないという状態でした。私の家は学校に近いので少し不安になりました。

「どのくらい大きいの熊なんださう。」  
「何で山からこの辺に出てきたのださう。」  
疑問と不安で頭がいっぱいになりました。

その時の熊は実は子熊であったことが後で分かりました。単に帰る道を間違えたか、お母さん熊とはぐれてしまったのか、分かりませんが無事に山に帰れたのだと思います。山の中はどこを見ても、同じような大きな木ばかりです。動物にとって山は生きていくために大切な所ですが、きけんなこともたくさんあります。山にすむ動物と人は仲良くくらすことはおずかしいと思います。自然の中で安心して生活ができるように、私達も緑を大切に、森林を守っていかなければなりません。

最近では、山に遊びに来てごみをすてて帰る人が多くいます。山にごみが増えると、動物がそのごみを間違って食べてしまうこともあると思います。また、ごみの食べ残しから人間が食べている物の味をおぼえ、私達のすんでいる里においてきてしまうのかも知れないと思いました。

今、私達にできることは何なのかを考えてみました。山に遊びに行く時には、ごみぶくろを持って行き、山にごみを置いてこないようにすることが大切だと思います。山にごみがなくなれば山や川はきれいになります。動物

達もすみやすくなり、私達がすむ里へ出てくることもなくなると思います。自然の大切さを考えながら私達も生きていかなければなりません。きれいな山で動物達が安心してくらするように、一人一人が緑の大切さを考え、森林を守っていけると良いと思います。私は今回の熊の情報で、山での動物達のくらしや緑の大切さを考えることができました。私達のすんでいる鹿沼市の緑を少しでも守れるようにし、その緑の輪が世界中に広がっていくことを願っています。

